

第5次総合計画 中期戦略事業プラン 事務事業評価シート

事業名	かかりつけ医利用促進事業			事業番号	02-101
事務事業担当	部名	部長名	課名	課等の長	
	保健福祉部健康づくり担当	吉川 武士	健康づくり課	高橋 健一	

計 画 (Plan)

総合計画体系	暮らし力	まちづくり目標	1	誰もが明るく暮らせるまち	
		基本政策	1	健やかに生き生きと暮らせるまちづくり	
		施策展開の方向	1	生涯にわたって健康に暮らせるまちをつくる	
		施策	2	安心できる地域医療体制の充実	
予算事業名	かかりつけ医普及定着促進事業費				
事務区分〔選択〕	<input checked="" type="radio"/> 自治事務 <input type="radio"/> 法定受託事務 (選択してください)→		法令上の位置づけ	努力規定がある	
事業開始年度	開始年度	平成30年度	～	終了年度	—
関連法令等	医療法				
国・県の計画等	神奈川県地域医療構想 神奈川県保健医療計画		計画期間	平成28年度～平成37年度 平成30年度～平成34年度	
関連個別計画	健康いせはら21(第3期)計画		計画期間	平成30年度～平成34年度	
実施の背景 (事業を取りまく環境・市民ニーズ)	強い病院志向などから、多くの患者が病院に集中し、「2時間待ち3分診療」などと言われる状況も依然として続いています。多くの市民が「かかりつけ医」の必要性を理解しつつも、「かかりつけ医」が十分普及・定着していないのが現状です。				
目的 (何をどうしたいのか)	医師会など関係医療機関と連携を図りながら、「かかりつけ医」等の普及と定着を促進します。				
主な対象 (誰・何を対象に)	市民				
事業内容 (手段、手法など)	<ul style="list-style-type: none"> 「かかりつけ医」の普及・定着を促進するため、医師会、歯科医師会、薬剤師会と連携し、「かかりつけ医ガイド」を作成するとともに、「かかりつけ医普及啓発講座」を開催します。 定期的な情報提供を図るため、市広報や市ホームページ等による周知を行います。 				
事業行程	項目	年度			
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	
	かかりつけ医ガイドの作成・配布	事務調整	作成・配布	事務調整	
	かかりつけ医普及啓発講座の開催	3回実施	3回実施	4回実施	
医師会との定期的な情報交換会の開催	実施	継続実施	継続実施		
目 標	【指標名】	【現状値】	年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度
	かかりつけ医普及啓発講座参加者数	—	60人	120人	180人



事業実施 (Do)

事業実施 (D○)

事業の「取組方針」 (前年度事務事業評価)					
実施方法 〔選択・記入〕	<input checked="" type="radio"/> すべて直接実施 <input type="radio"/> 左記以外				
	<input type="checkbox"/> 業務委託	<input type="checkbox"/> 指定管理	委託先又は指定管理者		
	<input type="checkbox"/> 補助金		補助先		
	<input type="checkbox"/> その他		具体的内容		
実施結果	項目		年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度
	かかりつけ医ガイドの作成・配布		事務調整		
	かかりつけ医普及啓発講座の開催		1回実施		
	医師会との定期的な情報交換会の開催		実施		
実施した取組の内容	医師会及び伊勢原協同病院との事務調整を行い、10/26に伊勢原協同病院との共催で市民向け公開講座「かかりつけ医普及啓発講演会」を実施した。また市ホームページ及びTwitter、Facebookを活用し「かかりつけ医をもちましよう」の周知活動を行った。				
目標の達成状況	【指標名】		年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度
	かかりつけ医普及啓発講座参加者数		—	24名	

コスト	年度		平成30年度 実績				令和元年度 実績				令和2年度 実績				
	事業費合計 (a)		0		千円		0		千円		0		千円		
	内訳	国県支出金 ①		0		千円		0		千円		0		千円	
		地方債 ②		0		千円		0		千円		0		千円	
		その他特財 ③		0		千円		0		千円		0		千円	
		一般財源 (a)-①-②-③		0		千円		0		千円		0		千円	
	国県支出金の内容														
	その他特財の内容	受益者負担		<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無				前回の改定時期							
		その他													
	人件費	正規職員		0.1	人	851	千円	0	人	0	千円	0	人	0	千円
		その他の職員		0	人	0	千円	0	人	0	千円	0	人	0	千円
		人件費合計 (b)		0.1	人	851	千円	0	人	0	千円	0	人	0	千円
	トータルコスト (a)+(b)				851	千円			0	千円			0	千円	
	単位当たりコスト	対象数	定義	市民		単位			単位			単位			
			対象数	102,416		人									
総事業費／対象数		8			円			円			円				

評 価 (Check)				
進捗状況 〔選択・記入〕	<input type="radio"/> 計画どおり (A) <input type="radio"/> 概ね計画どおり (B) <input checked="" type="radio"/> 計画どおり進捗せず (C)	C	左記判断理由	かかりつけ医普及啓発講座の開催が1回にとどまり、3回の目標を達成できなかった。
実施水準 〔選択・記入〕	<input type="radio"/> 他市より高い水準で実施 (A) <input type="radio"/> 他市と同水準で実施 (B) <input type="radio"/> 他市より低い水準で実施 (C) <input checked="" type="radio"/> 一律に比較できない事業	—	他都市事業内容等	かかりつけ医の普及定着促進を他市と比較することは難しい。
有効性 〔選択・記入〕	<input type="radio"/> 高い (A) <input type="radio"/> 普通 (B) <input checked="" type="radio"/> 低い (C)	C	左記判断理由	かかりつけ医ガイドの作成の事務調整は行っているが、調整に時間がかかっている。講座の開催は、開催回数が少なく思うような啓発活動が出来なかった。
効率性 〔選択・記入〕	<input type="radio"/> 効率的に実施されている (A) <input checked="" type="radio"/> 改善の余地がある (B) <input type="radio"/> 抜本的な改善が必要である (C)	B	左記判断理由	事業実施が初年度であったため、効率よい事業執行が出来なかった。



取組の改善 (Action) へ

取組内容の改善 (Action)				
所属長による今後の方向性の判断	方向性 〔選択〕	<input checked="" type="radio"/> 現状のまま継続 <input type="radio"/> 見直しの上継続	事業推進上の課題	かかりつけ医普及定着促進事業の必要性は、病院と診療所の役割りを市民に理解してもらい医療機関のかかり方についての周知をしていくことが必要です。
令和元年度の取組方針		啓発講演会の実施により、医療機関のかかり方を理解してもらうこと、及び啓発チラシを作成し市民への周知を図ります。また、かかりつけ医ガイド等の作成にむけた、医師会、歯科医師会、薬剤師会との調整を行ないます。		
所管部長による総評		地域医療体制について、市民意識調査(平成27年度)では、市民満足度が最も高い項目となっています。今後もこの体制を維持していくためには、かかりつけ医の普及・啓発が不可欠です。医療関係機関と連携を図りながら、取り組んでいく必要があります。		